

1 事業内容

団体名	一般社団法人 釧路青年会議所
事業名	くしろがわオープンテラス
課題テーマ	・若者主体の釧路で働く未来づくり事業 ・地域経済の活性化 ・地域を担う人材育成
事業提案の背景	次世代を担う青少年の健全な心身を育成し、地域資源を活用した政策振興を図るため、当団体のこれまでの取組を再検証した結果、釧路川リバーサイドを舞台として、地域の将来を担う若者との協働事業を計画するに至る
事業目的	地域の将来を担う若者との協働事業を行い、くしろの資源をより魅力的に発信し、コロナ禍の地域経済を活性化させる
事業概要	地域の若者と連携して、釧路川リバーサイドを舞台とする、くしろの“食”“観光”“家族”をテーマとした、持続可能な事業を2日間にわたって実施 事業の実施に至る流れの中で、社会人や学生など20歳から25歳までの若者
事業展開	【6、7月】若者との事業計画、協力者との事前協議 【7月中】SNS等各種媒体による周知 【8月20日・21日】 『くしろがわオープンテラス』の実施 【9月上旬】事業終了後各種指標による事業検証 【10月11日】未来へとつなぐフォーラムの実施 ※新型コロナウイルス対策（詳細は別紙参照） ・来場者健康状況の確認徹底、ワクチン接種との連動・促進 ・手指消毒や備品消毒の徹底、非接触による取組推進 ※SDGsの目標：4.4、11.7、12.5、17.17    
成果目標の達成状況	・出店（展）者、出演者：25人 ・来場者：約1,500人 ・経済波及効果：1,500,000円
波及効果の達成状況	・釧路川リバーサイド及び歓楽街飲食店の活性化 ・釧路川リバーサイドを起点とした中心市街地の活性化 ・コロナ禍におけるイベント実施のロールモデル
実施体制	事業再検証特別会議10名 （うち、議長1名、副議長1名、メンバー8名）

連携した市担当課	有（水産港湾空港部港湾空港課、生涯学習部生涯学習課）
連携した市担当課が果たした役割（※有の場合）	港湾空港課…会場使用、リバーサイド活性化における連携 生涯学習課…教育連携、事業のPR（同日程にて開催中の「エンジン02in 釧路」との連動）

2 支出決算書と支出内訳

（収入）

費目	決算額（円）	内訳
輝くまちづくり交付金	200,000	
参加事業者負担金	25,000	出店（展）企業負担金（5社） ※キッチンカー5社
自己資金	12,862	
合 計	237,862	

（支出）

費目	決算額（円）	内訳
対象経費		
消耗品費	113,893	コピー用紙、消毒用アルコールなど
印刷製本費	31,759	チラシ・ポスター印刷代
使用料・賃借料	54,210	備品賃借用（音響、イス、机など）
役務費	7,052	Wi-Fi 使用料
小 計	206,914	
対象外経費		
消耗品費	30,198	会場設営消耗品
使用料・賃借料	750	送料
小 計	30,948	
合 計	237,862	